

残暑の折、貴方様には日々ご健勝のこと、心からお慶び申し上げます。

今年も、例年になく空梅雨でしたが、戻り梅雨、前線停滞により、各地で豪雨・災害をもたらすなど、気候変動、異常気象を感じざるを得ませんでした。

更に、七月中旬以降「新型コロナウイルス感染症」の爆発的感染拡大により、福岡県内でも新規感染者数が過去最高を日々更新するなど、医療、介護・福祉、教育の現場はもとより、企業活動、そして市民生活全般に大きな影響を与えています。

本県はこれまでも感染拡大防止に努めて参りましたが、今回の第七波はこうした私たちの努力、対策・対応を大きく超える事態となり、改めて、基本的な感染防止対策の重要性を認識した次第です。

猛暑、コロナ感染症と、気の抜けない状況が続きますが、くれぐれもお身体にはご自愛ください。

二〇二二年八月

福岡県議会議員 原中誠志



## 「空港・交通インフラ調査特別委員会」委員長として 県民生活の基盤となる移動手段の確保等を推進しています!



福岡県議会「空港・交通インフラ調査特別委員会」は、空港・高速交通網等の整備、県民の移動手段の確保など、交通ネットワークに関する諸施策の推進を図ることを目的に設置されています。

福岡空港と北九州空港との一体的運用と機能強化、経済・産業等基盤となる高速交通網等の整備、福岡市営地下鉄の延伸（地下鉄「福岡空港」駅～JR「長者原」駅）等、県民生活の基盤となる移動手段の確保等に関する事について、総合的、横断的な視点から調査を行っています。

引き続き、本委員会の審議、視察の成果を十分踏まえ、本県の交通ネットワークに関する諸施策を推進して参ります。